

県南産業技術専門学校 募集案内
5-02-09-133-05-0107

介護職員初任者研修・看護助手科(10月コース)

県立県南産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方。
2. 定員 15名(一般離職者)
3. 訓練期間 3か月 令和2(2020)年10月1日(木)～ 令和2(2020)年12月28日(月)
訓練時間 午前9時30分から午後4時まで 6時間
休日 土・日・祝日及び校長が定める日。
※ 訓練時間については変更となる場合があります。
4. 訓練実施場所 株式会社プラスワーク
小山市天神町1-9-9(無料駐車場有)
5. 訓練内容 裏面、訓練カリキュラムをご覧ください。
6. 受講料他 受講料無料。ただし、講習用テキスト代(7,150円)、職業訓練生総合保険料(3,000円+払込手数料)、健康診断料(8,130円)、消耗品、補講料等に係る経費は受講者の負担。
(購入任意) 看護助手実務能力認定試験過去問集(1,650円)
(任意受験) 看護助手実務能力認定試験(7,000円)
7. 募集期間 令和2(2020)年8月3日(月)～ 令和2(2020)年8月31日(月)
8. 選考日時 令和2(2020)年9月14日(月) 受付は午前9時00分から午前9時30分
選考は午前9時30分から実施

※当日、検温をしてきてください。マスク及び上履き(スリッパ等)を持参してください。

9. 選考会場 県立県南産業技術専門学校 足利市多田木町76
10. 選考方法 提出書類・適性試験(30分50問)・面接試験の結果により総合的に選考します。
11. その他
 - ① 指定の入学願書及び履歴書を御記入の上、住所を管轄する公共職業安定所で申込をしてください。
 - ② 選考には、筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。なお、辞退する場合は電話連絡をしてください。
 - ③ 応募者が半数に満たない場合は、訓練を中止する場合があります。



(選考会場) 栃木県立県南産業技術専門学校
足利市多田木町76
TEL: 0284-91-0803



(訓練実施場所) 株式会社プラスワーク
小山市天神町1-9-9
TEL: 0285-24-8115

委託訓練カリキュラム

実施機関名 株式会社プラスワーク

訓練科名	区分 訓練科名 (県南校) 介護職員初任者研修・看護助手科 (10月コース)	訓練対象者	初心者・資格のない方 介護・福祉関係で就職を希望する方
訓練期間	令和2(2020)年10月～令和2(2020)年12月 (3ヵ月)	訓練終了後に 想定される 就職先	介護施設・訪問介護事業所 障がい者支援施設 病院・クリニック
訓練目標	介護に携わる業務を遂行する上で必要な知識・技能を学ぶ。 実践する際の考え方を身につけ基本的な介護業務を行うことが出来るようになる。 介護・障害者・医療施設で活躍できる人材になる。		
訓練内容	科 目	科 目 の 内 容	訓練時間
	社会	オリエンテーション・ガイダンス	8
	職務の理解	多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解	10
	介護における尊厳の保持・ 自立支援	人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護	12
	介護の基本	介護の役割、専門性他職種との連携・介護の職業倫理・介護の安全性	12
	介護・福祉サービスの理解と 医療との連携	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者自立支援制度及びその他の制度	12
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・チームのコミュニケーション	12
	老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者と健康	12
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況・医学的側面からみた認知症の基盤と健康管理・認知症に伴うところとからだの変化と日常生活・家族への支援	12
	障がいの理解	障がいの基礎的理解・障がいの医学的側面、生活障害等の基礎的知識・家族の心理・かわり支援の理解	6
	ところとからだのしくみと 生活支援技術(基本的理解)	介護の基本的な考え方、介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解	12
	ところとからだのしくみと 生活支援技術(生活支援技術)	生活と家事・快適な居住環境と介護・睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末介護	21
	実習前オリエンテーション	実習の心構え、注意事項、目標、実習先での研修の視点、記録仕方	1
	振り返り	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修	5
	修了評価	筆記試験(介護職員初任者研修実施要項に基づく全科目の筆記試験)	1
	職業人講話	介護現場における傾聴の仕方・介護現場の現状	6
	安全衛生	介護現場における安全衛生	6
	就職支援	就職心得、グループワーク、仕事理解・自己理解 ジョブカードの説明、履歴書、職務経歴書の作成支援、面接指導	18
	看護助手に関する知識	看護助手業務と役割の理解・患者の理解	18
	実技	ところとからだのしくみと 生活支援技術(生活支援技術)	102
	ところとからだのしくみと 生活支援技術(生活支援技術)	12	
	生活支援技術(生活支援技術演習)	12	
	企業実習	12	
	レクリエーション演習	5	
	看護助手に関する技術	12	
	訓練時間総合計 327 時間 (学科 184 時間、実技 143 時間)		
機器設備	ギャッジベッド・車いす・簡易浴槽・歩行補助具・歩行器・食事補助具・入浴補助具・腰掛便座・ポータブルトイレ・尿器・差し込み便器・口腔ケア用品・介護実技用品被服一式		